

科学的根拠に基づいた赤血球製剤の使用ガイドライン（改訂第3版）パブリックコメント募集

貴重な輸血用血液製剤を無駄なくかつ適正に使用するためには、科学的根拠に基づく輸血療法の推進が重要です。これまで、2016年に「科学的根拠に基づいた赤血球製剤の使用ガイドライン」（第1版）公表され、続いて、2018年に改訂2版が日本輸血細胞治療学会誌に公表されています。この度、科学的エビデンス等に基づき医療環境に応じた適切な輸血療法実施についての研究（23KC2009）により、あらためて種々の病態における赤血球輸血の適応、および、自己血輸血の推奨を総計1,023件の文献を科学的に吟味し、「科学的根拠に基づいた赤血球製剤の使用ガイドライン」（第3版）を作成しました。

本パブリックコメントで、会員の皆様より忌憚のないご質問、ご意見およびご提案を賜りたく存じます。

ご協力をお願いいたします。

2024年7月10日

日本輸血・細胞治療学会 理事長 岡崎 仁

同ガイドライン委員会委員長 松本雅則

厚生労働行政推進調査事業費補助金松本班研究分担者 園木孝志